

令和元年度第2回碧南ふれあい作業所指定管理者審査委員会次第

日時 令和元年11月11日(月)  
午後1時30分から午後3時まで  
場所 碧南市役所2階会議室3

1 あいさつ

2 議題

(1) 令和2年度以降の碧南ふれあい作業所指定管理者候補の選定について

(2) その他

碧南ふれあい作業所指定管理者審査委員会委員

	区分	選出団体名等	氏名	役職名
1	市職員	碧南市副市長	松井 高善	委員長
2	学識経験を有する者	東海税理士会刈谷支部副支部長	伴野 義雄	
3	(市長が必要と認める者)	日本福祉大学教授	青木 聖久	
4	各種団体を代表する者 (市民の代表)	碧南市民生委員児童委員協議会代表	鳥居 隆幸	
5		旧碧南市心身障害児者を守る会会長	小林 明子	
6		NPO法人ゆるりん理事長	磯貝 厚子	
7	市職員	碧南市経営企画課長	生田 和重	

任期：平成29年7月1日から令和2年6月30日まで

事務局

1	事務局	福祉こども部長	遠山 隆夫
2		福祉課長	杉浦 浩二
3		福祉課社会福祉係長	河原 睦
4		福祉課社会福祉係主事	澤田 直也

## 令和2年度以降の碧南ふれあい作業所指定管理者候補の選定について

### 1 公の施設の概要

#### (1) 名称、所在地及び設置年月日

名称	所在地	設置年月日
碧南ふれあい作業所	碧南市中山町1丁目16番地1	平成8年4月1日

#### (2) 設置目的

障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。

### 2 指定管理者が行う事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号。以下「法」という。）第5条第7項に規定する生活介護及び法第77条第3項に規定する地域生活支援事業に関する事業

### 3 指定管理者候補の選定方法

任意指定

### 4 指定の期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間

### 5 指定管理者候補の概要

#### (1) 団体の名称

社会福祉法人ダブルエッチジェー

#### (2) 設立年月日

平成9年7月10日

#### (3) 役員等（平成31年3月31日現在）

理事6名、監事3名及び評議員7人

職員数293人（常勤職員139人、非常勤職員154人）

#### (4) 事業目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して、総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。

(5) 事業実績

ア 生活介護施設（7 箇所）

碧南市 ふれあい福祉園ガイア、碧南ふれあい作業所、ふれあいの杜まんなか

半田市 メビウス、J J ひまわり、HN ひまわり

名古屋市 フレンズ

イ 短期入所（3 箇所）

碧南市 ガイア、まんなか

半田市 メビウス

ウ 共同生活援助（10 箇所）

碧南市 ふれあいハウス、ふれあいハウススピカ、ふれあいハウスベガ

半田市 やまぼうしの郷ダイナ、やまぼうしの郷レオ、やまぼうしの郷ティガ、  
すだちの丘メーロン、それいゆ、ひらそる、ひまわり

エ 就労移行支援（2 箇所）

碧南市 ふれあい工房アルゴ

半田市 J J ひまわり

オ 就労継続支援B型（2 箇所）

碧南市 ふれあい工房アルゴ

半田市 AW ひまわり

カ 就労定着支援事業（2 箇所）

碧南市 ふれあい工房アルゴ

半田市 AW ひまわり

キ 居宅介護等（1 箇所）

碧南市 ふれあい支援センター

ク 移動支援（1 箇所）

碧南市 ふれあい支援センター

ケ 放課後等デイサービス（3 箇所）

碧南市 ふれあいの杜まんなか

半田市 プチメビ、T S ひまわり

コ 相談支援（2 箇所）

碧南市 ガイア相談支援センター

## 半田市 WHJ 相談支援センター

### (6) 過去5年間の事業評価

平成27年度から始まった新たな指定管理期間において、社会福祉法人ダブルエッチジェーは、引き続き利用者を中心に考えた運営を実施している。

ふれあいまつりの開催、元気ッス！へきなんへの出店及び総踊り参加、きらきらウオークへの出店及び参加を通じて利用者の社会参加を促し、地域との交流を続けており、また地域の商店と連携してオリジナル商品のラベル作成に協力するなど、地域貢献活動も行っている。

また、年1回のお泊り会を企画し、親なきあとを想定した事業も行ってきた。

施設管理については福祉課と連携し、計画的な修繕を実施したほか、エアコン等の故障時には通所者に最大限配慮して適切に対応している。定期的に制度の説明や保護者からの相談を受ける機会を設け、行事や今後の予定の報告もしっかり行っている。

さらに、法人内に相談支援事業所を設置しており、専任の相談支援専門員が利用者 に合ったサービスを提供するとともに、保護者と作業所の調整役となった。

以上のことから保護者及び利用者の意向に沿った運営を実施してきたことについては、評価されるものである。

#### 《参考》指定管理料

平成27年度	350,000円
平成28年度	350,000円
平成29年度	350,000円
平成30年度	350,000円
平成31年度	350,000円

### 6 次期5年間の市が考える作業所の姿

- (1) 利用者が安心して通える環境
- (2) 利用者の高齢化への対応
- (3) 災害時の利用者の安全確保
- (4) 福祉避難所としての確実な運営
- (5) 地域との繋がり の 充実

### 7 任意指定の理由

ダブルエッチジェーが指定管理を始めて9年以上経過するが、その間の実績より市が

求める作業所の姿を実現し、今後も障害を持つ皆さんから頼られる施設となるよう改善を続けることができる法人であると判断できる。

また、碧南ふれあい作業所利用者の保護者にて構成される碧南ふれあい作業所保護者会より、令和元年10月24日付けにて「碧南ふれあい作業所運営に関する要望書」が提出されている。内容としては指定管理者を変更すると、利用者、保護者ともに生活環境の変化に伴う不安を感じる事となるため、令和2年度以降も現在の運営者であり、利用者が慣れているダブルエッチジェーに引き続き運営を依頼して欲しいというものであった。

碧南ふれあい作業所の運営については、これまでの実績及び利用者等の要望を考慮した結果、ダブルエッチジェーに引き続き管理を依頼したい。

## 8 今後の事務手続き

指定管理者の指定に関する議案を令和元年12月議会に上程

# 碧南ふれあい作業所 事業計画書（令和2年度～6年度）

名称及び団体名 社会福祉法人ダブルエッチジェー

碧南ふれあい作業所の管理に関する事業計画書を下記の通り提案します。

## 1 概要

- (1) 事業所名 碧南ふれあい作業所
- (2) 設置者 碧南市  
設置根拠 碧南ふれあい作業所の設置及び管理に関する条例  
碧南ふれあい作業所の管理に関する規則
- (3) 経営主体 社会福祉法人ダブルエッチジェー
- (4) 施設の種別 指定生活介護
- (5) 事業の内容 利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴・排泄及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供、その他の便宜を適切かつ効果的に下記の内容を行う。  
① 生活介護計画の作成  
② 食事の提供  
③ 身体等の介護  
④ 生産活動  
⑤ 創作的活動及び地域生活支援  
⑥ 身体機能及び日常生活動作の機能維持・回復支援  
⑦ 生活相談  
⑧ 健康管理  
⑨ 一定期間利用がなかった場合に当該利用者の居宅を訪問して行う相談援助  
⑩ 送迎サービス
- (6) 所在地 愛知県碧南市中山町1丁目16番地1
- (7) 敷地面積 1, 694.7㎡
- (8) 業務時間 8:30～17:30
- (9) 施設規模  
建物規模  
延床面積 1, 244㎡（鉄筋コンクリート造3階建）  
施設内容  
作業室（2室）、多目的ホール、食堂、医務室、相談室、更衣室、事務室、会議室、エレベーター  
※消防設備を含む施設管理は業者に委託  
ふれあい農園  
所在地 愛知県碧南市尾城町1丁目25番地  
面積 1, 102.81㎡

## 2 職員体制

管理者兼サービス管理責任者	サービス管理責任者	生活支援員	栄養士兼事務員	看護職員	調理員	合計
1名	1名	20名	1名	3名	1名	27名

## 3 利用者処遇

- (1) 利用状況 定員60名（現契約者数67名）  
 (2) 開所時間（サービス提供時間） 9：00～16：00  
 (3) 支援会議

- ア. 個別支援検討会議を開催  
 イ. 必要に応じてケース会議を開催  
 ウ. 毎朝夕、支援ミーティングを実施  
 エ. 毎週、職員会議を実施（正規職員）  
 オ. 随時、支援会議を開催（非常勤職員）

### (4) 生活支援

【目的：本人の生活や生き甲斐などに重点を置いたプログラムの編成を行う】

- ア. 排泄、着替えの補助、挨拶等の励行を日常生活の中で支援していく  
 イ. 隔月の避難訓練の実施、消火訓練を年2回、通報訓練を年1回実施  
 ウ. 事故防止のため、利用者のバイタルチェック及び家庭での状況を把握  
 エ. 毎週カウンセリングを実施し、利用者の精神的な安定を図る  
 オ. 接骨院によるマッサージを実施し、筋力の麻痺・拘縮を予防する  
 カ. 毎日のプログラムの中に掃除の時間を取り入れ職員・利用者で施設の清掃を行う  
 キ. 音楽療法を通して、利用者の表現力を養ったりストレスの発散を促す  
 ク. 高齢プログラムを実施して、高齢利用者の介護予防に努める

### (5) 社会的活動の支援

行事予定

時期	内容	場所
4月	新通所者歓迎式&お花見	ふれあい作業所
5月	交通安全教室	明石公園
7月	流しそうめん大会	ふれあい作業所
7月	ふれあいキャンペーン	ふれあい作業所
7月	元気ッス！へきなん	碧南市役所前
8月	バーベキュー大会	ふれあい作業所
9月	地震津波避難訓練	ふれあい作業所
10月	社会見学	未定
10月	男性・女性宿泊会	ふれあい福祉園ガイア
11月	ふれあいまつり	ふれあい作業所
11月	ふれあいフェスティバル	臨海体育館



12月	クリスマス&忘年会	ふれあい作業所
12月	きらきらウォーク	芸術文化ホール付近
12月	もちつき大会	ふれあい作業所
1月	新成人を祝う会	ふれあい作業所
2月	創作活動（バレンタインチョコ作り）	ふれあい作業所
3月	創作活動（ホワイトデーお菓子作り）	ふれあい作業所

定期予定

- ア. リズム体操、車椅子体操を毎月実施
- イ. 創作活動を毎月実施
- ウ. スタッフ（利用者）の意見や要望等を反映させるため、毎月1回全スタッフ職員参加のスタッフ会議の開催

(6) 健康管理

- ア. 嘱託医師による診察（内科検診）及び体重測定を毎月実施
- イ. 定期健康診断を年1回実施、その結果及び嘱託医師の意見に基づき要精密検査者の保護者に受診の支援
- ウ. 昼食後の歯磨き支援、職員による口腔衛生指導を実施
- エ. 愛知県歯科医師会及び碧南歯科医師会の協力による歯科検診を実施
- オ. 毎朝のバイタルチェックの実施

(7) その他

- ア. 保護者に対してグループガイダンスを実施し情報提供を行い、制度改正等の重要事項については説明会を実施する
- イ. 各学校、団体からの実習及び見学等の受け入れ

4 給食

- (1) ふれあい福祉園ガイア、ふれあい工房アルゴと連携して昼食を提供していく。
- (2) 嗜好調査を実施

5 その他の活動

- (1) 小グループ単位にて行動して、社会参加する機会の提供を行う。
- (2) 地域と密接な関係を築き、ボランティア活動・清掃活動等に積極的に参加し、地域に親しまれる事業所として活動していく。
- (3) アルミ缶・スチール缶・牛乳パック等を回収し、リサイクル事業（回収品を回収事業者へ売却）を展開し環境エコに貢献すると共に本人支給金の増額を目指す。

6 職員研修計画

職員の資質向上を目的とし、各種研修に積極的に参加する。

実施予定月	内 容	開催場所	参加職員
4月・5月	法人内新人研修	法人内事業所	新規採用職員

5月	栄養士研修	衣浦東部保健所	栄養士
6月	新規採用者研修	名古屋市総合社会福祉会館	新規採用職員
7月	法人全体研修	雁宿ホール	全職員
9月	全国知的障害福祉関係職員研究大会	都道府県持ち回り	生活支援員
11月	愛知県知的障害関係施設職員研究大会	豊橋市ロワジュールホテル	所長
12月	法人全体研修	衣浦グランドホテル	全職員

※上記以外でも研修案内等を確認して積極的に参加するように取り組む。

## 7 指定期間の取り組みについて

令和2年度から6年度の碧南ふれあい作業所の指定管理を当法人が受託した場合、以下の取り組みを行いたいと考えている。

まず、一つ目は碧南ふれあい作業所の今後の方向性である。開所当初は中軽度の知的障害を持つ障害者の働く場所としての存在だった碧南ふれあい作業所だが、24年という年数の経過と共に利用者の年齢層も高くなり働く場所という役割だけではなく、生活の場（本人の居場所）としての役割が求められている。そのため、作業目的の方と高齢障害・重度障害の方との二極化の中でそれぞれが目的を持って施設に通う事が出来るようにプログラム内容の再編成・再構築が必要である。具体的には、高齢・重度障害の方たちに対しては現在毎月1回行っている高齢障害者を対象とした高齢プログラムをブラッシュアップさせていき、行う本人にもプログラムの重要性を説明し理解してもらう。定着した段階で回数を増やす事の検討を行う。また、高齢・重度化に伴い医療との連携も必須となってくるため、理学療法士を窓口としながら医療関係機関との連携を図っていきたい。さらに国の方針も踏まえ共生型サービスの導入も視野に入れて制度の展開次第では導入も検討していく。次に作業目的の方たちに対しては作業の見直しを行い人数に対しての作業量の調整を行う。通所者のやりがいにつなげ収入アップを図るため下請班の縮小と同時に自主製品班の拡大を図り紙すき製品の生産性の向上と新製品開発に力を入れていきたい。

二つ目の取り組みは災害に対してであるが、近い将来必ずや起こると言われている東南海における大規模地震などに備えて、津波を想定してガイアと合同で行っている避難訓練を引き続き行い、利用者の安全を確保していきたい。また、碧南ふれあい作業所は碧南市から指定を受けた福祉避難所としての役割を担っており、大規模地震などに備えて準備を行っているが、まだ充分とは言えない。防災用品や非常食等の備品は毎年度少しずつ増やしており避難訓練も実施しているが、実際に震災が発生した時の一時的な避難だけでなく避難生活を過ごす上で必要なマニュアルやBCP（事業継続計画）の策定が必要である。これらについては、単に計画があるというだけでなく

より実践的かつ効果的に運用できるように検討していきたいと考えている。また、行政機関との連携も今以上に綿密に必要になってくるため平時の状況下の中で発生時に備えて福祉避難所の果たす目的・役割などの具体的な話し合いが必要である。(どこまでを事業所として行い、どこからが行政の役割なのか/避難所開設から閉鎖までの一連の流れ/必要物資の運搬/地域住民の受け入れなど)

三つ目としては、設備面での取り組みである。碧南ふれあい作業所は建設されてから24年という年数の経過と共に設備面での老朽化もかなり進んでいる。建設当初から設置している備品については耐用年数が超えているものがほとんどで、故障した場合の修理が不可能である物も多いため、計画的な入替を行う必要がある。現在は碧南市との協定の中で一定額以上の修繕については市の予算にて行っているため、必要な修繕を早い段階で市と協議しながら利用者に影響がないようにしていきたい。

そのほか、道路の清掃や地域の公園の植え替え作業など、地域にかかわる仕事を積極的に取り入れ、引き続き地域のイベントに積極的に参加することにより、地域との繋がりをより強め、地域から親しまれる事業所となるよう努めていく。

社会参加する機会の提供や健康管理の徹底、利用者の状況に合わせた心のこもった支援を続け、保護者が通わせたい、本人が安心でき通いたいと思える施設としていきたい。



令和2年度 碧南ふれあい作業所 予算について

収入の部

科目	現年度予算額	備考
事業活動による収入		
指定管理料	350,000	
障害福祉サービス等事業	115,750,000	
(自立支援給付費)	107,500,000	新規利用者1名増加
(特定費用)	3,900,000	給食費
(その他の事業)	4,350,000	日中一時支援等
その他の事業	7,000,000	生産活動売上
受取利息配当金	10,000	
雑収入・その他	1,600,000	
収入合計	124,710,000	

支出の部

科目	現年度決予算額	備考
事業活動による支出		
人件費支出	90,750,000	
(常勤職員給与)	50,300,000	
(非常勤職員給与)	26,900,000	非常勤職員1名採用
(法定福利費)	12,000,000	社会保険料負担分
(退職共済掛金)	1,550,000	
事務費支出	10,765,000	
(福利厚生費)	350,000	
(事務消耗品費)	1,150,000	
(修繕費)	750,000	車輛修繕等
(業務委託費)	3,600,000	アルゴ委託費等
(保険料)	1,400,000	
(賃借料)	700,000	
(租税公課)	200,000	消費税
(保守料)	1,400,000	
(雑支出・その他)	1,215,000	
事業費支出	23,195,000	
(給食費)	5,500,000	給食材料費
(本人支給金)	6,150,000	利用者工賃
(水道光熱費)	4,850,000	電気・ガス・水道代
(消耗器具備品費)	200,000	
(教育指導費)	1,800,000	
(車輛費)	3,000,000	
(教養娯楽費)	220,000	
(雑支出・その他)	1,475,000	
施設整備等による支出		
固定資産取得支出	0	
(構築物取得)	0	
(機械及び装置取得)	0	
(車輛運搬具取得)	0	
その他の活動による支出		
積立資産支出	0	
拠点区分間長期貸付金支出	0	
拠点区分間繰入金支出	0	
支出合計	124,710,000	
収支差額	0	

令和3年度 碧南ふれあい作業所 予算について

収入の部

科目	現年度予算額	備考
<b>事業活動による収入</b>		
指定管理料	350,000	
障害福祉サービス等事業	117,350,000	
(自立支援給付費)	109,000,000	新規利用者1名増加
(特定費用)	3,950,000	給食費
(その他の事業)	4,400,000	日中一時支援等
その他の事業	7,000,000	生産活動売上
受取利息配当金	10,000	
雑収入・その他	1,600,000	
収入合計	126,310,000	

支出の部

科目	現年度決予算額	備考
<b>事業活動による支出</b>		
人件費支出	91,250,000	
(常勤職員給与)	50,550,000	
(非常勤職員給与)	26,900,000	非常勤職員1名採用
(法定福利費)	12,200,000	社会保険料負担分
(退職共済掛金)	1,600,000	
事務費支出	10,765,000	
(福利厚生費)	350,000	
(事務消耗品費)	1,150,000	
(修繕費)	750,000	車輛修繕等
(業務委託費)	3,600,000	アルゴ委託費
(保険料)	1,400,000	
(賃借料)	700,000	
(租税公課)	200,000	消費税
(保守料)	1,400,000	
(雑支出・その他)	1,215,000	
事業費支出	23,195,000	
(給食費)	5,500,000	給食材料費
(本人支給金)	6,150,000	利用者工賃
(水道光熱費)	4,850,000	電気・ガス・水道代
(消耗器具備品費)	200,000	
(教育指導費)	1,800,000	
(車輛費)	3,000,000	
(教養娯楽費)	220,000	
(雑支出・その他)	1,475,000	
<b>施設整備等による支出</b>		
固定資産取得支出	0	
(構築物取得)	0	
(機械及び装置取得)	0	
(車輛運搬具取得)	0	
<b>その他の活動による支出</b>		
積立資産支出	1,100,000	
拠点区分間長期貸付金支出	0	
拠点区分間繰入金支出	0	
支出合計	126,310,000	
収支差額	0	

令和4年度 碧南ふれあい作業所 予算について

収入の部

科目	現年度予算額	備考
事業活動による収入		
指定管理料	350,000	
障害福祉サービス等事業	117,350,000	
（自立支援給付費）	109,000,000	
（特定費用）	3,950,000	給食費
（その他の事業）	4,400,000	日中一時支援等
その他の事業	7,000,000	生産活動売上
受取利息配当金	10,000	
雑収入・その他	1,600,000	
収入合計	126,310,000	

支出の部

科目	現年度決予算額	備考
事業活動による支出		
人件費支出	91,500,000	
（常勤職員給与）	50,800,000	
（非常勤職員給与）	26,900,000	非常勤職員1名採用
（法定福利費）	12,200,000	社会保険料負担分
（退職共済掛金）	1,600,000	
事務費支出	10,765,000	
（福利厚生費）	350,000	
（事務消耗品費）	1,150,000	
（修繕費）	750,000	車輛修繕等
（業務委託費）	3,600,000	アルゴ委託費
（保険料）	1,400,000	
（賃借料）	700,000	
（租税公課）	200,000	消費税
（保守料）	1,400,000	
（雑支出・その他）	1,215,000	
事業費支出	23,195,000	
（給食費）	5,500,000	給食材料費
（本人支給金）	6,150,000	利用者工賃
（水道光熱費）	4,850,000	電気・ガス・水道代
（消耗器具備品費）	200,000	
（教育指導費）	1,800,000	
（車輛費）	3,000,000	
（教養娯楽費）	220,000	
（雑支出・その他）	1,475,000	
施設整備等による支出		
固定資産取得支出	0	
（構築物取得）	0	
（機械及び装置取得）	0	
（車輛運搬具取得）	0	
その他の活動による支出		
積立資産支出	850,000	
拠点区分間長期貸付金支出	0	
拠点区分間繰入金支出	0	
支出合計	126,310,000	
収支差額	0	

令和5年度 碧南ふれあい作業所 予算について

収入の部

科目	現年度予算額	備考
<b>事業活動による収入</b>		
指定管理料	350,000	
障害福祉サービス等事業	117,350,000	
（自立支援給付費）	109,000,000	
（特定費用）	3,950,000	給食費
（その他の事業）	4,400,000	日中一時支援等
その他の事業	7,000,000	生産活動売上
受取利息配当金	10,000	
雑収入・その他	1,600,000	
収入合計	126,310,000	

支出の部

科目	現年度決予算額	備考
<b>事業活動による支出</b>		
人件費支出	91,750,000	
（常勤職員給与）	51,050,000	
（非常勤職員給与）	26,900,000	非常勤職員1名採用
（法定福利費）	12,200,000	社会保険料負担分
（退職共済掛金）	1,600,000	
事務費支出	10,765,000	
（福利厚生費）	350,000	
（事務消耗品費）	1,150,000	
（修繕費）	750,000	車輛修繕等
（業務委託費）	3,600,000	アルゴ委託費
（保険料）	1,400,000	
（賃借料）	700,000	
（租税公課）	200,000	消費税
（保守料）	1,400,000	
（雑支出・その他）	1,215,000	
事業費支出	23,195,000	
（給食費）	5,500,000	給食材料費
（本人支給金）	6,150,000	利用者工賃
（水道光熱費）	4,850,000	電気・ガス・水道代
（消耗器具備品費）	200,000	
（教育指導費）	1,800,000	
（車輛費）	3,000,000	
（教養娯楽費）	220,000	
（雑支出・その他）	1,475,000	
<b>施設整備等による支出</b>		
固定資産取得支出	0	
（構築物取得）	0	
（機械及び装置取得）	0	
（車輛運搬具取得）	0	
<b>その他の活動による支出</b>		
積立資産支出	600,000	
拠点区分間長期貸付金支出	0	
拠点区分間繰入金支出	0	
支出合計	126,310,000	
収支差額	0	



令和6年度 碧南ふれあい作業所 予算について

収入の部

科目	現年度予算額	備考
事業活動による収入		
指定管理料	350,000	
障害福祉サービス等事業	117,350,000	
（自立支援給付費）	109,000,000	
（特定費用）	3,950,000	給食費
（その他の事業）	4,400,000	日中一時支援等
その他の事業	7,000,000	生産活動売上
受取利息配当金	10,000	
雑収入・その他	1,600,000	
収入合計	126,310,000	

支出の部

科目	現年度決予算額	備考
事業活動による支出		
人件費支出	92,000,000	
（常勤職員給与）	51,300,000	
（非常勤職員給与）	26,900,000	非常勤職員1名採用
（法定福利費）	12,200,000	社会保険料負担分
（退職共済掛金）	1,600,000	
事務費支出	10,765,000	
（福利厚生費）	350,000	
（事務消耗品費）	1,150,000	
（修繕費）	750,000	車輛修繕等
（業務委託費）	3,600,000	アルゴ委託費
（保険料）	1,400,000	
（賃借料）	700,000	
（租税公課）	200,000	消費税
（保守料）	1,400,000	
（雑支出・その他）	1,215,000	
事業費支出	23,195,000	
（給食費）	5,500,000	給食材料費
（本人支給金）	6,150,000	利用者工賃
（水道光熱費）	4,850,000	電気・ガス・水道代
（消耗器具備品費）	200,000	
（教育指導費）	1,800,000	
（車輛費）	3,000,000	
（教養娯楽費）	220,000	
（雑支出・その他）	1,475,000	
施設整備等による支出		
固定資産取得支出	0	
（構築物取得）	0	
（機械及び装置取得）	0	
（車輛運搬具取得）	0	
その他の活動による支出		
積立資産支出	350,000	
拠点区分間長期貸付金支出	0	
拠点区分間繰入金支出	0	
支出合計	126,310,000	
収支差額	0	